

美しいつくばデザイン委員会 事業計画

委員長 矢口 義勝

つくばエクスプレス開業に際し、「パリのシャンゼリゼ通りのようなイルミネーションを飾り、つくば駅周辺の賑わいを創出し素敵な冬の街並みを創る」ことを目的として始まった「つくば光の森」は、冬の観光スポットとなる事業へと飛躍させなければなりません。さらに環境美化運動を拡散して意識を高め積極的に展開してまいります。しかし不法投棄は無くならず、私達がリーダーとなり、美しいつくばをデザインしていく必要があります。

まずは、継続活動を行っているつくば市きれいなまちづくり実行委員会との連携事業として、企業・団体・市民の皆様と連携し合い、ごみを捨てないという啓蒙運動の推進を行い普及に力を注いで行き環境意識向上を図ります。みんなの活動が一つの輪になり継続していくことで、一人ひとりの意識が変わり、今以上に美しいまちつくばをデザインし変わっていくものと確信しています。そして、地域の環境美化運動の継続と発展には高い意識と行動力が必要となります。そのためには、活動していける人財の育成、さらに会員拡大にもつながります。また第11回つくば光の森を開催するにあたり、当初の理念と現在に至るまでの運動展開を再認識した上で斬新なアイデアを取り入れ、更なる事業の発展を目指します。そこから事業に対する新たな気付きを学んでいき、それが今後の発展的な「つくば光の森」へとつながります。市民の皆様を巻き込みながら、子ども達が地域への愛着を持って希望に満ち溢れる事業を行い、さらに発展的な方向へと導くためには、開催後の検証、事業マニュアルの更新を行い移管計画の推進をして次年度へと引継ぎを行います。

様々な活動を通じ意識を高め、行動を起こすことで自覚と誇りが生まれ、リーダー的人財を増やすことができます。その新たな一步を踏み出し、活動を心掛けていくことで、「きれいなまちつくば」から「住みたいまちつくば」へと意識改革を起こすことができます。

〔事業計画〕

1. つくば環境美化運動の推進
2. つくば市きれいなまちづくり実行委員会との連携
3. 環境美化推進事業の開催
4. 第11回 つくば光の森の開催
5. つくば光の森の移管計画の推進
6. つくば光の森実行委員会との連携推進
7. 開催後の検証、事業マニュアルの更新及び引継ぎ
8. 事業を飛躍させるための人財育成への取り組み
9. 会員拡大